

平成28年第10回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

平成28年10月27日（木）午後2時02分から午後4時28分

○場 所

筑紫野市歴史博物館 2階研修室

○出席委員（5名）

教育委員長	近本 明	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	田代 邦夫	教育委員	西村 幸子
教育長	上野 二三夫		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（10名）

教育部長	熊手 寛明	市民生活部長 兼教育部付部長	江崎 雅彦
教育政策課長	森 敬	学校教育課長	横山 美津子
学校給食課長	砥上 章	生涯学習課長	長澤 龍彦
文化情報発信課長	奥村 俊久	指導主事	井口 弘美
指導主事	松田 高行	社会教育主事	宮垣 郁子

○出席事務局職員（1名）

教育政策課 庶務担当係長	田川 博章
-----------------	-------

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について
平成28年第9回筑紫野市教育委員会会議録（平成28年10月6日開催）
2. 教育長の報告について
3. 議案第33号 平成27年度筑紫野市教育委員会点検・評価報告書について
4. 各課等の報告について
5. その他

会議録

○教育委員長：定刻となりましたので、ただいまから平成28年第10回筑紫野市教育委員会定例会を開会します。

では、議事日程の順序に従い会議を進めます。なお、発言は議長の許可を得た後にお願いします。

日程1、教育委員会会議録の承認の件

○教育委員長：平成28年10月6日開催の平成28年第9回筑紫野市教育委員会定例会の会議録について、承認することに御異議ありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：御異議なしと認めます。よって、本件については承認されました。

日程2、教育長の報告の件

○教育長の報告について

- ・校長会の報告について
- ・管内教育長会の報告について
- ・地区別教育長会の報告について

○西村教育委員：福岡県学力調査についてですけど、福岡県ということは、福岡市とその他も全部含まれているのですか。政令市は除くとありますので、福岡市を除いたところでしょうか。

○教育長：政令市の北九州市と福岡市は母体が大きいので除くということですね。

○西村教育委員：福岡市とか政令市との差はどのくらいあるかわかりますか。

○教育長：正確にはわかりませんが、現状からいくと、福岡市と北九州市では福岡市が上ですね。北九州市と我々では、我々が若干上だと思います。

○西村教育委員：飲酒運転が大変問題になっていますが、保護者から数年前までは先生方とのコミュニケーションをとるために懇親会が夜にあっていましたが、近ごろはだんだんその機会が減っていると聞きました。仕事をされている保護者が多いので、昼の参観、懇談は出席しにくいけど、そういう場があれば先生と話せて楽しいので継続して欲しいという話を聞きます。飲酒運転というのは個人のモラルの問題ですが、こういうのが足かせになって、そういう機会が減っているというのは、非常に残念に思います。

○教育長：最終的には個人のモラルの問題ですが、1人で飲むときと学校で飲むときは、ちょっと違います。どうしても、集団で飲むようなものについては、自粛せざるを得ません。10時までで終わりにして、明るく日は、職場にはタクシー、電車で行ってもらうなど、きちんとされればいいのですが、そういう意味では、かなり職員も自粛していると思います。飲むのは金曜日だ

け、普通の日には飲まないというようなところもあるようです。

○西村教育委員：中学校の先生は、土曜、日曜とか週末に部活動の指導などがありますので、すごく気にされている先生も多いと思われます。

○教育委員長：明るく日の勤務を考えて、自分の適量を考えるような飲み方をしないといけません。その辺はもう個人のモラルなので、個人が自覚しなければいけません。飲酒運転もですが、高齢者の運転も考えなければいけません。何日か前に、元管理職がどこかに追突をしたという話を聞きました。飲酒運転かどうかはわかりませんが、年をとると運転も気をつけなければいけません。飲酒運転は絶対悪いと思いますが、コミュニケーションは大事だと思いますので、飲む機会はいろいろ工夫してもらったらいいいと思います。

日程3、議案第33号、平成27年度筑紫野市教育委員会点検・評価報告書についての件

○教育政策課長、学校教育課長、学校給食課長、生涯学習課長、文化情報発信課長：（議案説明）

○潮見教育委員：27年度の点検・評価はいつもこの時期ですか。28年度も終わりかけているところではないかと思うのですが、これを聞いてどうしたらいいのでしょうか。この時期に聞いて、29年度の事業に活かしてくださいという意見を言っているのでしょうか。

○市民生活部長兼教育部付部長：時期についてですが、市役所の場合、5月が完全な終わりですので、そこからこの点検・評価報告書の準備に入るわけですね。それで大体、8月ぐらいまでかけて各課をまとめて事業の点検をしますので、どうしてもこれぐらいの時期になってしまいます。27年度が終わっても、中身の整理がありまして、すぐ点検の結果が出ないものですから、この時期の提案になっていると思います。もう少し早ければ早くできると思いますが、実際問題として、課題となっているところは、28年度にそれがわかっている分は28年度予算の中でしております。しかし、28年度予算は、27年度の事業をしているときにできますから、27年度の総括が28年度に反映されないことが多いです。ですから、課題については、28年度にできている分とできていない分があるので、できてない分を確認して、29年度にできるように意見を言ってもらいたいと思います。ちょうど今、29年度予算の編成時期になりますので、できてない分については、1年遅れではなく、どうしても2年遅れになってしまいます。

○西村教育委員：2年スパンで考えるしかないということですね。

○市民生活部長兼教育部付部長：そうです。27年度分を評価して、それがすぐ28年度の予算に反映できるかといったらできないのです。27年度の事業をしているときに、もう28年度予算を組みますので、どうしても1年スパンではできないのです。ですからこれを見ていただいて、課題が残っているものは、29年度にできるように確認をしてもらえばいいと思います。

○田代教育委員：以前は3段階評価でしたが、指摘があって考察を入れるように変えたということですが、3段階評価なり5段階評価がないと、その事業がどの程度の成果を上げているのか、これでは全くわかりません。考察はいいのですが、できたら併記していただき、考察もできるだけ箇条書きなどで書いたほうがいいのではないかと思います。

○西村教育委員：私たちは報告を受けて、29年度に生かしてくださいというようになるのですが、委員会での審議が足りないのではないかと思います。

○市民生活部長兼教育部付部長：去年は1カ月ぐらい前に、事前に渡していたと思いますので、もう少し見ていただく時間があつたほうがよかつたと思います。済みません。

○潮見教育委員：21ページの生涯学習課のBGレンジャー事業ですが、27年度で3年目ですが、28年度も継続されたのでしょうか。それとも、お金が出なくなってやめられたのでしょうか。

○生涯学習課長：継続してもらうことが条件ということで、この事業をやってもらっていますので、28年度も継続していただいていると思います。

○西村教育委員：5ページの学校教育課のホームページの整備・充実ですが、ホームページのない学校については、作成の検討を促していくということですが、余りにも曖昧ですので、学校にスキルであつたり、設備であつたり、管理の仕方などを指導、徹底するなど、どのようにしていくのかということが必要ではないかと思います。それと、21ページの生涯学習課のBGレンジャー事業ですが、④の二日市小学校区「公民館寺子屋事業」はコミュニティ・スクール事業の一環だと思っていたのですが、これはBGレンジャー事業でいいのでしょうか。それと、38ページの生涯学習課の生涯にわたってスポーツ活動ができる環境づくりに努めますというところで、障害者のスポーツ活動への促進などが全く出ていないので、今後の課題というところで提案します。あとは、25ページの「ヤングテレフォンちくしの」です。筑紫野市では中学校の生徒手帳に、ヤングテレフォンなど相談窓口の紹介が併記されていますので、それに対しての効果などあつたほうがいいのではないかと思います。

○教育委員長：形式ですが、上段の取り組みは、あまり詳しく書かなくて簡単にわかりやすく、下段の評価も、田代委員から出たように点数や段階評価にして、その取り組み、課題、評価を踏まえて、今後の取り組みを書くほうがわかりやすいのではないのでしょうか。

○教育政策課長：今回、委員の皆さんに配付するのが、ぎりぎりになってしまったことを大変申しわけなく思っています。内容につきましても、いろいろ御指摘があつたとおり、簡潔明瞭にまとめ直したところで、次回の教育委員会で、再度、議題として上げさせていただきますので、それまでにきちんと整理をしたいと思います。

○教育委員長：教育委員会は政策決定機関ですので、教育委員会は政策を決定していく責任と重みがあります。事務局は執行機関ですので、この点検・評価報告書も、事務局のほうで書き方を

揃えて、簡単明瞭にしたほうが良いと思います。この件はこれで終わりたいと思います。

日程4、各課等の報告の件

○教育部長の報告

- ・定期監査について

○潮見教育委員：定期監査というのは、市の監査から受けるのですか。

○教育部長：そうです。市の監査委員から受けます。

○教育政策課長の報告

- ・平成28年度（4月～9月）に発生した筑紫野市における差別事象の概要について

○学校教育課長の報告

- ・第5回中学生英語暗唱スピーチコンテストの報告について

○学校給食課長の報告

- ・学校給食訪問について

- ・11月分献立表について

○西村教育委員：給食訪問では子どもたちとともに楽しく給食ができましたので、給食訪問には意味があると思いました。学校に伺わせていただく中で、子どもたちからいろんな要望が出てきますので、それに対して、少しずつ変わってきていることを、子どもたちに伝えられるといいのと思います。訪問によって、子どもたちの意見が直接、改善とかになりますということが言えたらいいと思いました。それと代替給食なのですが、8日のヨーグルトには代替メニューでみかんゼリーがあるのですが、25日はフルーツヨーグルトで、これには代替がありません。同じヨーグルトなのに1品減るので、もう少し考慮があってもいいのではと感じました。

○潮見教育委員：給食訪問の中で、給食センターに行ったことがないという子どもが結構いましたので、6年間のうち1回ぐらい、どこかの学年で行くことができたらいいのではないのでしょうか。つくっているところを実際見ていただくのも大事ではないかと思います。先ほどの点検・評価報告書の中でも、職員が3名しかいないため、なかなか全部の学校に回れないとありましたので、給食センターのほうに来てもらうというのも一つの手立てではないかと感じました。

○教育委員長：先ほどの点検・評価報告書の11ページの学校給食課の文章は変えたほうが良いのではないかと思います。

○生涯学習課長の報告

- ・生涯学習フェスティバル、パープルプラザフェスタの報告について
- ・市民フォーラムの開催について
- ・天拝山ロードレース大会について

○文化情報発信課長の報告

- ・11月の予定表について

日程5、その他の件

○教育長の報告

- ・筑紫野市における今後の学校運営協議会について

○西村教育委員：他市では、教育委員会が学校運営協議会などに積極的に入って、全国的にコミュニティ・スクールの研究発表会などがあつたら、各学校にお知らせして参加するなど、視察や勉強会なども積極的にされているようです。そういうところで勉強や経験などを積んでもらうために、そういうところも後押ししていくべきではないかと思います。

○市民生活部長兼教育部付部長：校長会でもお話したのですが、あくまでも規則に基づいて、運営しておりますので、早い時期に規則の改正をして、4月1日から、新しい規則に基づいて、新しい学校運営協議会の組織を動かしていこうかと検討をしています。それと、予算の関係も、しっかりした明確な支出の根拠となる要領や内規的なものをつくっておりませんので、そこについても整理をしています。来年4月からということで、あまり日にちがないので、学校に周知の期間や、規則の改正もありますので、少し時間をいただければと思います。それと関与の問題も、教育委員会の職員が入ってなかったところを反省し、職員の配置を割り当てながら、責任を持って運営協議会にかかわっていくような体制を検討しているところです。

○教育委員長：教育委員会の権限、市長の権限、教育長の権限については、踏み込み過ぎるところがないように、法改正の趣旨をよく勉強しないとイケません。コミュニティ・スクールを地域と一緒に育てようということで、市長との連携、教育長との連携、市長部局との連携などをよく考えながら、筑紫野市の教育が充実するような方向に持っていくようお願いしたいと思います。

○教育長：最後に、この件について周知を図り勉強するために、学校教育課は来週の月曜日に研修をします。事務局でもあとの課も研修をしていき、導入している学校の校長にもヒアリング等を行いながら、我々が関与を強めて、かかわっていくという姿勢を示しながら動いていこうと思いますので、よろしくお願いします。これをまた読んでいただいて、表現がおかしいところがあれば、言っていただいて構いませんので、よろしくお願いします。

○教育委員長：以上で本日の議事は終了しました。これをもちまして、平成28年度第10回筑紫野市教育委員会定例会を閉会します。